



11/25 消防団を知る



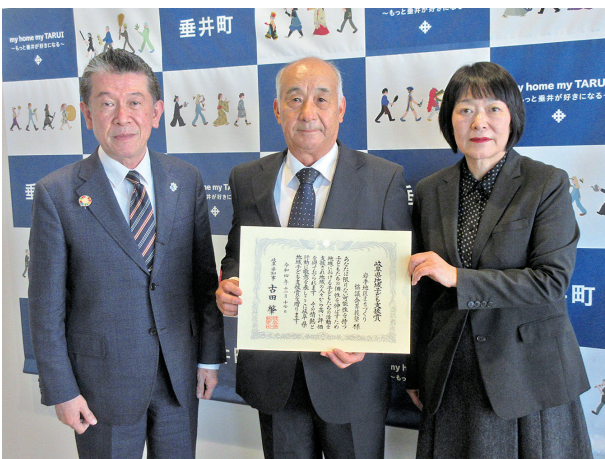
宮代小学校の4年生が、地元の消防団宮代分団と交流しました。
団員から火災が発生したときの活動内容を聞き、無線の交信やホースの延ばし方、放水の仕方などを体験しました。児童らは、消防団は地域の安全を守る“ヒーロー”であることを知ると、「将来は消防団に入りたい!」と話すなど、貴重な体験に目を輝かせていました。

11/24 自転車を安全に乗るために



垂井警察署による自転車事故防止の啓発活動として、不破高校生徒を対象に自転車教室が開催されました。講師に愛三工業(株)のレーシングチームの選手を招き、自転車に乗るときの後続車への合図の仕方、また傘差し運転やスマートフォンを操作しながらの危険な運転の実演がされました。生徒たちも乗車し、危険な運転や正しい合図の仕方を再確認しました。

11/25 県地域子ども支援賞を受賞



▶受賞した岩手地区まちづくり協議会のみなさん(中央右)

子どもたちの活動を支援する個人と団体へ県より感謝状が贈呈されました。
受賞したのは次のみなさんです。

個人の部
渡邊剛志(北中学校バスケットボール部 社会人コーチ)
団体の部
「菁莪塾」(岩手地区子ども教室の活動)
岩手地区まちづくり協議会

(敬称略)

11/25 交通死亡事故ゼロ1000日を達成しました



垂井町の交通死亡事故ゼロの日数が1000日を達成しました。宮代こども園の園児たちに集ってもらいあらためて交通安全の大切さを呼びかけました。これからも、垂井警察署や交通安全協会などの関係団体と連携し、交通死亡事故ゼロに取り組みます。



垂井から全国の舞台へ

第10回科学の甲子園ジュニア全国大会(兵庫県)



不破中1年
 桐山誉将さん、繁友翔太さん、木村悠瞳さん、
 北島彩羽さん、上野桂史さん、吉澤唯花さん
 垂井町から初めて岐阜県代表として出場しました。

第31回全国小学生バドミントン選手権大会(石川県)



◀左から松永さん、高木さん、杉本さん

垂井JSC
 松永紗南さん(池田町立八幡小6年)
 高木洵奈さん(表佐小5年)
 杉本 翔さん(東小5年)



小さな行動が 未来につながる ～今すぐできる 私のSDGs～



今月の取り組みさん
 福井 淳さん(左)
 石島亮浩さん(右)

Profile
 けやきの家で、大好きな刺し子をする二人。
 福井さんは模様、石島さんはイラスト柄専門で作品を制作。

私たちは、15年以上独学で学んだ刺し子の仕事を毎日楽しく続けています。
 ふきん、トートバッグ、のれんなど、いろいろな模様やイラストを一針一針、丹精を込めて作り上げた作品を買ってもらったときは、とても嬉しい気持ちになり、また頑張って作ろうと思います。刺し子の仕事は、私たちの生きがいです。
 “あなたが実践する、簡単なSDGsを教えてください。”

問 企画調整課 地域振興係 ☎22-1152

11/30

愛されて51年の歴史に幕 中央公民館



◀コーラス団体による「心るさと」唱和

社会教育の場として、さまざまな活動に利用されてきた垂井町立中央公民館が、幕を下ろしました。
 閉館式には、利用団体代表者や町の関係者約50人が参加し、利用団体代表者による公民館の思い出が話されるなど、別れを惜しみました。